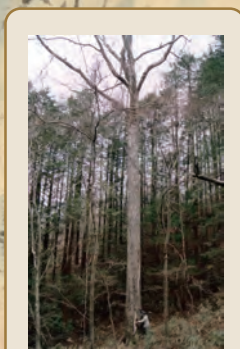




日本の林業遺産を知ろう



平成10年に川浦山で伐採されたケヤキ (樹高30m 胸高直径89cm 樹齢推定205年)



「残したい三ツ紐伐り 軸の枝」坂巻俊彦 (1988年) から引用し一部加工

図1 伐木の情景

かわ うら やま ご よう ぼく お きり だし え ず 川浦山御用木御伐出絵図

群馬県吾妻環境森林事務所 小島 正

伐採事業が行われた川浦山は、利根川支流烏川の源流地域で、古くからケヤキの木を伐ると角落山つるおちやまの天狗様の祟りがあると恐れられていました。このため、ケヤキが数多く残されておき、1716年の調査で目廻り一丈(幹回り約3m)以上のケヤキが126本あったとの記録があります。川浦山の一部区域(奥有林内)には、つい25年前まで当時の鬱蒼とした森林を偲ばせる通直なケヤキが

を加えて解説します。

根川支流烏川の源流地域で、古くからケヤキの木を伐ると角落山つるおちやまの天狗様の祟りがあると恐れられていました。このため、ケヤキが数多く残されておき、1716年の調査で目廻り一丈(幹回り約3m)以上のケヤキが126本あったとの記録があります。川浦山の一部区域(奥有林内)には、つい25年前まで当時の鬱蒼とした森林を偲ばせる通直なケヤキが

川 浦山御用木御伐出絵図(以下「絵図」)は、1834(天保5)年に、江戸城再建の建築材料を生産・輸送するため、群馬県高崎市倉淵町地内で行われた巨木の伐採から、河川を利用した木材搬出までの一連の作業が、彩色豊かに描かれた絵巻物(幅30cm、長さ10m)で、地域の林業技術の発達史上貴重な資料です。2021年5月に林業遺産に認定され、絵図の登録としては木曾式伐木運材図会(2016年)に続き2例目になります。

絵図の複製品及びそのデジタル画像が高崎市役所に保管されていますので、許可を得て紹介いたします。絵図の各情景には説明がないため、市川八十夫(1971年倉淵村林業史、倉淵村)などの説明に、筆者の見解を加えて解説します。

残されていました。

この地域は中山道の脇街道（信州街道）として、信州と商品の流通があり、伐木・造材などの職人も、木曾や岐阜県の飛騨方面から呼び寄せていました。

絵

図の伐木の方法は、「三ツ紐伐り」です（図1）。木の幹に三方向から斧を入れ、三箇所に弦（つる）を残した上で、最後にそのうちの二つを断ち（追弦）、伐倒する方法です。図1の左側では、伐倒する前に斧で掘った穴に火を入れていますが、これを「焼伐法」といいます。加熱することにより、弦の部分の強度を低下させ、木が割れるのを防いでいるものと筆者は解釈しています。現在、家の柱や梁には、スギ、ヒノキ、マツなどの針葉樹が利用されることが多い状況ですが、江戸時代には、ケヤキが、梁、柱、床板、土台など、幅広い用途に利用されていました。

山

中で丸太を角材にする過程も描かれています（図2）。丸太の曲がりを見極めて中心線を決めた後、墨掛をして、ノコギリではなく、刃広斧で丸太の両側を削り平坦（角取り）にします。角材にした後は、

所有者を示す刻印を彫り込みます。角材の先が台形になっているのは、頭巾といい、河川での輸送中の損傷を防ぐためのものです。

当時、大きくて重い木材を運ぶには大変な労働力が必要でした。このため、山の斜面に「棧手」という装置を架設し、底には板や枝などを敷き、両側に防材を設け、木材を滑らせて運搬しました（図3）。設置する勾配により、構造が異なり、図3

の右側が普通に見られる野良棧手で、左側が緩傾斜面に設置される丹波棧手です。木材の速度を落とすのに路面に砂を敷き、速度を上げるのに水



図2 造材の情景



図4 河川運材の情景



図3 山中での運材の情景

をかけるなどの工夫もしていました。当時、木材を河川に流して運びました（図4）が、水量が不足していた場合は、木材で堰をつくり水面を上昇させて運びました。また、一時的に水門を開き、多量の木材を流す方法もありました。水中に貯木することにより、木材の乾燥による割れを防ぐことも期待できました。

河

川を運搬された木材は、烏川から利根川に合流した五料河岸付近で筏に組まれ、江戸猿江御材木蔵（現在は東京都江東区猿江恩賜公園）に運ばれました。江戸までの所要日数は5日程度で、1926年まで行われていました。

絵

図は、群馬県の林業の歴史を紐解く上で貴重であるにも関わらず、その存在を知る人が少ない状況でした。林業遺産に認定されたことが新聞等で報道され、森林・林業への関心が高まったと感じています。

参考文献

(1) 土屋秀世（年代不明） 官材画譜 国立国会図書館デジタルコレクション

(2) 日本学士院日本科学史刊行会（1998）

明治前 日本林業技術発達史 新訂版 野間科学医学研究資料館

参考資料

群馬県森林保全課業務資料